

## 2009 年度 小委員会活動成果報告

(2010 年 1 月 14 日作成)

小委員会名	シェル・空間構造形態創生小委員会	
所属本委員会 (所属運営委員会)	構造委員会 (シェル・空間構造運営委員会)	主 査 名：本間 俊雄 就任年月：2007 年 4 月
設 置 期 間	2007 年 4 月 ～ 2011 年 3 月	
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	構造形態創生に関連する研究・技術開発の調査・分析・整理及び企画・普及活動の実施により、関連分野の大学院生、技術者、研究者に情報を提供する。特に「コロキウム構造形態の解析と創生」を毎年開催する。 ・初年度：ホームページの立ち上げと「コロキウム2007」の開催。 ・2年度：関連小委員会と合同による「コロキウム2008」の開催。 ・3年度：「コロキウム2009」の開催。各研究項目に関する問題の抽出 ・最終年度：「コロキウム2010」の開催。「シェル・空間構造に関する構造形態創生の現状と展望」関連の報告をコロキウム2010資料集に報告書に掲載。	
委員構成 (委員名(所属))	委員公募の有無：無	
	主査：本間俊雄(鹿児島大学) 幹事：山本憲司(鹿児島大学), 熊谷知彦(東京工業大学), 委員：大森博司(名古屋大学), 岡田 章(日本大学理工学部), 川口健一(東京大学), 立道郁生(明星大学), 永井拓生(早稲田大学), 松尾智恵(川口衛構造設計事務所), 藤井大地(近畿大学), 藤原 淳(太陽工業), Buntara Sthenly Gan(日本大学工学部), 水谷太朗(大成建設), 三井和男(日本大学生産工学部), Jingyao ZHANG(立命館大学)	
設置 WG (WG 名：目的)	無し	
2009 年度予算	80,000 円	ホームページ公開の有無：有 委員会 HP アドレス：http://news-sv.aij.or.jp/kouzou/s17/

項 目	自己評価
委員会開催数	年2回(7月17日、10月7日)
刊行物 (シンポジウム資料等は除く)	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー・研究会・見学会等)	1. コロキウム構造形態の解析と創生2009(11/12,13開催) 参加者数82名 コロキウム構造形態の解析と創生2009資料集(175ページ) 2. 各地で開催されているアーキニアリング展(九州・関西・中部・関東)に歴代のコロキウム形態創生コンテスト入選作品の展示依頼があり、展示した。
大会研究集会	
対外的意見表明・パブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	1. HP 作成により、構造形態に関する的確な情報発信ができています。 2. コロキウム(特別・一般講演)開催により、関連分野の情報交換が活発化した。 3. コロキウム・形態コンテスト等により、構造形態創生を広く普及できた。 4. コロキウム・一般講演、若手優秀講演表彰により、活性化が図れた。 5. コロキウム資料集の発行により、本小委員会の位置付けを明確にした。 6. 日本開催の IASS 関係のシンポジウムのバックアップを行い、海外との情報交換を進めた。
委員会活動の問題点・課題	1. HP コンテンツを充実させる。 2. コロキウム内容を検討し、企画の工夫を行う。 3. 最終報告書に向けた委員会開催による勉強会・研究会の定期的開催実施。